

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月4日

上場会社名 森永製菓株式会社

上場取引所 東

コード番号 2201 URL <http://www.morinaga.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 矢田 雅之

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長

(氏名) 杉浦 俊明

TEL 03-3456-0112

四半期報告書提出予定日 平成21年8月7日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	39,460	1.3	384	31.2	572	27.8	260	16.9
21年3月期第1四半期	39,998	—	559	—	791	—	313	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	0.99	—
21年3月期第1四半期	1.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	128,393	50,033	38.6	188.48
21年3月期	128,604	49,726	38.3	187.32

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 49,553百万円 21年3月期 49,254百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	85,000	0.8	1,850	4.9	1,950	8.9	950	8.4	3.61
連結累計期間	170,600	2.1	5,200	53.8	5,100	44.1	2,600	200.5	9.89
通期									

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 ― 社 (社名) 除外 ― 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 無

以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	270,948,848株	21年3月期	270,948,848株
-------------------	-------------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数	22年3月期第1四半期	8,036,101株	21年3月期	8,011,465株
---------	-------------	------------	--------	------------

期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	262,921,669株	21年3月期第1四半期	263,671,948株
--------------------	-------------	--------------	-------------	--------------

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想につきましては、適正な情報に基づき作成したものでありますが、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。

売上高は、主力の食料品製造事業が減収となり、全体では394億6千万円と前年同期実績に比べ5億3千8百万円(1.3%)の減収となりました。

また損益面では、依然として高い水準にある原材料の影響による原価のアップとマーケティング投資やIT投資が増加したことにより、営業利益は前年同期実績に比べ1億7千5百万円(31.2%)減少の3億8千4百万円、経常利益も前年同期実績に比べ2億1千9百万円(27.8%)減少の5億7千2百万円となりました。また、四半期純利益につきましても、2億6千万円と前年同期実績に比べ5千3百万円(16.9%)の減益となりました。

事業の種類別セグメントの第1四半期連結累計期間業績は、次のとおりであります。

<食料品製造事業>

菓子部門

菓子部門は、主力ブランドの「ミルクキャラメル」が販促活動の効果により好調に推移し、「小枝」「ダース」「ハイチュウ」は前年並みに推移しました。また、「森永ビスケット」は「午後の紅茶」ブランドを活用した商品群が好調に推移したこともあり、復調の兆しが見えてまいりました。

一方で、「チョコボール」や「おっとと」は苦戦を強いられました。

菓子部門は、今期より取引制度を変更した影響もあり、売上高は前年同期実績を下回りました。

食品部門

食品部門は、今年発売90周年を迎える主力ブランドの「ミルクココア」が好調に推移したことに加えて、ケーキミックスが好調を維持したことで、食品部門全体の売上高は前年同期実績を上回りました。

冷凍部門

冷凍部門は、主力ブランドの「チョコモナカジャンボ」が引き続き好調に推移したことにより冷凍部門全体の売上高は前年同期実績を上回りました。

健康部門

健康部門は今期より、従来からのウイダーブランドを中心とした事業に加え、「天使の健康」シリーズの通販事業を合わせて「健康部門」とします。

主力ブランドの「ウイダーinゼリー」は競合品との競争激化により苦戦を強いられましたが、健康部門全体の売上高は前年同期実績並みとなりました。

これらの結果、<食料品製造事業>の売上高は333億2千6百万円と前年同期実績に比べ2.1%減となりました。営業利益は4千1百万円と前年同期実績に比べ2億9千7百万円の減益となりました。

<食料卸売及び飲食店事業>

食料卸売部門の売上高が堅調に推移し、事業全体では52億6千1百万円と前年同期実績に比べ3.3%増となり、営業利益は前年同期実績並みの9千2百万円となりました。

< 不動産及びサービス事業 >

不動産部門の建物賃貸収入が微増したことにより、事業全体の売上高は7億5千6百万円と前年同期実績に比べ2.4%増となりましたが、営業利益は2億3千7百万円と前年同期実績に比べ7百万円の微減となりました。

< その他の事業 >

売上高1億1千6百万円、営業利益9百万円であります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は1,283億9千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億1千1百万円減少しております。主な要因は、流動資産の受取手形及び売掛金の減少と固定資産の投資有価証券の増加であります。負債の残高は783億6千万円となり、前連結会計年度末に比べ5億1千8百万円減少しております。主な要因は、流動負債の短期借入金の減少と固定負債の繰延税金負債の増加であります。

以上の結果、自己資本比率は0.3ポイント上昇し38.6%となりました。

連結キャッシュ・フローにつきましては、次のとおりであります。

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて6億8千1百万円増加し、71億4千8百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は42億3千万円と前年同四半期累計期間に比べ18億5千4百万円増加となりました。この増加の主たる要因は、たな卸資産の減少などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における投資活動の結果、使用した資金は3億5千万円となりました。主な内容は、有形固定資産の取得による支出であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は32億4千4百万円となりました。これは主に配当金の支払いと借入金の返済によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成21年5月12日発表の業績予想から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5.【四半期連結財務諸表】
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,165	7,370
受取手形及び売掛金	15,321	17,446
有価証券	-	110
商品及び製品	7,954	8,180
仕掛品	669	578
原材料及び貯蔵品	5,141	5,389
繰延税金資産	1,866	1,967
その他	4,536	5,130
貸倒引当金	19	18
流動資産合計	43,636	46,155
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,287	19,852
機械装置及び運搬具(純額)	13,934	14,251
土地	30,271	30,249
その他(純額)	1,485	1,671
有形固定資産合計	65,979	66,023
無形固定資産		
のれん	1,896	1,910
その他	426	425
無形固定資産合計	2,323	2,336
投資その他の資産		
投資有価証券	14,151	11,607
繰延税金資産	384	375
その他	2,029	2,216
貸倒引当金	111	111
投資その他の資産合計	16,455	14,088
固定資産合計	84,757	82,448
資産合計	128,393	128,604

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,421	15,869
短期借入金	2,995	4,527
未払金	8,276	8,101
未払法人税等	275	275
賞与引当金	1,287	2,004
その他	7,800	7,146
流動負債合計	36,056	37,925
固定負債		
長期借入金	23,150	23,179
繰延税金負債	3,576	2,635
退職給付引当金	7,069	6,959
役員退職慰労引当金	166	174
受入敷金保証金	7,669	7,409
その他	670	594
固定負債合計	42,304	40,952
負債合計	78,360	78,878
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,612	18,612
資本剰余金	17,186	17,187
利益剰余金	12,382	13,699
自己株式	2,024	2,020
株主資本合計	46,157	47,479
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,889	2,312
繰延ヘッジ損益	10	13
為替換算調整勘定	503	552
評価・換算差額等合計	3,396	1,774
少数株主持分	479	471
純資産合計	50,033	49,726
負債純資産合計	128,393	128,604

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
売上高	39,998	39,460
売上原価	20,992	21,106
売上総利益	19,005	18,354
販売費及び一般管理費	18,446	17,969
営業利益	559	384
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	293	247
持分法による投資利益	1	-
その他	91	80
営業外収益合計	387	329
営業外費用		
支払利息	93	89
持分法による投資損失	-	0
その他	61	51
営業外費用合計	154	142
経常利益	791	572
特別利益		
固定資産売却益	0	0
その他	0	6
特別利益合計	0	6
特別損失		
固定資産除売却損	162	65
その他	1	0
特別損失合計	163	65
税金等調整前四半期純利益	629	512
法人税、住民税及び事業税	186	240
法人税等調整額	117	13
法人税等合計	304	253
少数株主利益又は少数株主損失()	11	1
四半期純利益	313	260

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	629	512
減価償却費	1,337	1,258
のれん償却額	36	40
退職給付引当金の増減額(は減少)	98	109
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	26	8
賞与引当金の増減額(は減少)	719	717
貸倒引当金の増減額(は減少)	1	0
受取利息及び受取配当金	294	248
支払利息	93	89
持分法による投資損益(は益)	1	0
固定資産売却損益(は益)	74	13
固定資産除却損	87	52
売上債権の増減額(は増加)	2,869	2,147
たな卸資産の増減額(は増加)	1,156	400
仕入債務の増減額(は減少)	462	461
その他の流動資産の増減額(は増加)	538	600
その他の固定資産の増減額(は増加)	42	10
未払金の増減額(は減少)	564	163
その他の流動負債の増減額(は減少)	134	147
預り敷金及び保証金の増減額(は減少)	49	260
その他	3	1
小計	3,243	4,372
利息及び配当金の受取額	294	248
利息の支払額	96	150
法人税等の支払額	1,064	240
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,376	4,230
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	6	4
定期預金の払戻による収入	12	-
有形固定資産の取得による支出	1,053	481
有形固定資産の売却による収入	5	181
無形固定資産の取得による支出	12	5
投資有価証券の取得による支出	1	1
投資有価証券の売却による収入	0	-
投資有価証券の償還による収入	1,000	-
関係会社株式の取得による支出	4	-
貸付金の回収による収入	0	0
その他	58	40
投資活動によるキャッシュ・フロー	118	350

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（は減少）	470	1,550
長期借入金の返済による支出	52	48
自己株式の取得による支出	357	5
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	1,588	1,577
少数株主への配当金の支払額	18	24
その他	2	38
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,484	3,244
現金及び現金同等物に係る換算差額	54	16
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	281	652
現金及び現金同等物の期首残高	6,435	6,467
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（は減少）	13	28
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,168	7,148

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

(単位 百万円)

	食料品 製 造	食料卸売 及 び 飲 食 店	不 動 産 及 び サ ー ビ ス	そ の 他	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売上高及び営業損益							
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	34,038	5,095	738	126	39,998	-	39,998
(2)セグメント間の内部売上高	1,022	347	31	12	1,413	(1,413)	-
計	35,060	5,443	770	138	41,412	(1,413)	39,998
営 業 利 益	338	92	244	1	676	(117)	559

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

(単位 百万円)

	食料品 製 造	食料卸売 及 び 飲 食 店	不 動 産 及 び サ ー ビ ス	そ の 他	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売上高及び営業損益							
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	33,326	5,261	756	116	39,460	-	39,460
(2)セグメント間の内部売上高	923	310	32	14	1,280	(1,280)	-
計	34,250	5,571	788	130	40,741	(1,280)	39,460
営 業 利 益	41	92	237	9	381	3	384

注 1 事業区分の方法

当社の管理上の各部門及び各連結子会社のそれぞれをその主な事業により分類し、「日本標準産業分類」の大分類を参考にして区分しております。

2 各区分に属する主要な製品等の名称

食料品製造 菓子、食品、冷菓、健康(ゼリー飲料等)等の製造

食料卸売及び飲食店 業務用食品の卸売、食堂、レストラン等

不動産及びサービス 不動産取引、不動産賃貸、ゴルフ場等

【所在地別セグメント情報】

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。